



かがやき

西橋北小学校
学校だより

No.20

平成 24 年 10 月 5 日

学習活動充実の季節を迎えて

(文責:後藤 達人)

運動会も終わり、10 月を迎えました。季節も秋本番へと急速に進むことでしょう。秋といえば、いろいろな言葉が連想されますが、学校においては、まず「勉学に励む秋」でしょうか。今回は、高学年が行っている特徴的な学習の様子をお知らせします。

6 年生の英語活動の様子

6 年生は、外国人英語指導者のハリエット先生と橋北中学校の近藤先生にお世話を願っています。6 年生の英語活動は、年間 35 時間の実施予定です。今日は、ハリエット先生とのやり取りの様子です。



6 年生ともなると、大きな声を出さなくなる傾向がありますが、西橋北小学校の 6 年生は、とてもよく声が出ます。普段からしっかりとあいさつのできる学年ですから、当然のことかもしれません。今日も、笑顔あふれる授業風景を見ることができ、英語活動にもずいぶん慣れてきた感じがします。中学校に進学しても、この調子で、恥ずかしがらずに、表現活動を続けてほしいものです。



5 年生の環境学習(CO2ダイエット)

5 年生は、環境学習の一環として、東ソーの方々にお世話になり、「CO₂ダイエット」に取り組んでいます。地球温暖化の一因である「二酸化炭素(CO₂)」の排出量を抑え、地球環境を守ろうとする取組です。この活動を通して、少しでも自分たちにできることがあることに気づき、実践を続ける意欲を持ってほしいと思います。



左の写真のようなテキストを利用し、一通りの学習をした後、自分の家の電気使用量を調べることを知りました。途中には、難しい内容もありましたが、興味を持ったところでは、目を輝かせながら、話を聞く子どもたちにも出会えました。これからの地球環境を守っていく主役は、あなたたちです。しっかり考えましょう。



裏方の仕事・・・だけど大事な仕事

9月27日(木)の児童会役員選挙に向け、9月19日(水)に選挙管理委員会が行われました。4年生以上の各学級から2名ずつ選ばれてきました。公示から立会演説会そして投票および開票まで仕事が続くわけです。この日は、さっそく進行原稿の読み合わせなどを行っていました。委員のみなさんは、意欲的に練習をこなし、当日の運営に支障がないようにと精を出していました。

後期児童会役員に立候補した人数が、定数と同じだったため、今回は、信任という形を取るため、投票がなくなりました。仕事は少なくなりましたが、責任のある大切な業務が待っています。大勢の人の前で、堂々と自信を持って話をするわけですから、緊張すると思いますが、とても効果的な体験ができるのです。このような機会を通して、自分の表現力を高めてほしいものです。



グリーンカーテン撤去作業

1年生の教室前でしっかりと葉を茂らせていたゴーヤたち。役目を終える日がやってきました。9月25日(火)には、ネットを設置してくださった「大地の会」の方々にお世話をいただき、大きなネットを外してもらいました。運動場に置いてもらおうと、その大きさにびっくりです。



そこに待ち受けていた1年生の子どもたちが、はさみを手に、ゴーヤのツルや葉っぱをネットから外していきました。協力し合う姿が自然に見られ、子どもたちの成長の姿を感じることができました。これも、大地の会のみなさんが、ボランティアとして、惜しみない協力をしてくれている姿を見て、子どもたちが学んだことだと思います。これが、人とふれあい、人から学ぶことだと強く感じました。今後も、人から学ぶ体験の機会を得て、豊かな感性を育てたいものです。



西橋北小学校の自然

～ヒガンバナ～

今年もヒガンバナが咲いてきましたが、例年より少し開花が遅れています。いつもの年だと決まって秋分の日頃に満開になりますよね。今年は、残暑と雨の少なさが原因だったのかなと思います。10月3日現在、右のようによく開いています。中には、左のような「つぼみ」も、まだ見られます。正確な体内カレンダーを持つヒガンバナの開花時期を狂わせるほど、地球の天候が変化しているのでしょうか。ますます地球温暖化が気になるところです。

